

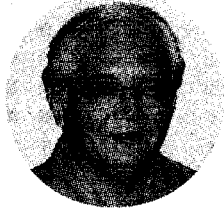
米州投資公社提携に期待

WUB発展へ前進



米州開発銀行（IDB）沖繩総会の出席者を招き、十一日に名護市の万国津梁館で開かれた稲嶺恵一知事主催の招宴には、中南米などを拠点にビジネスを展開するWUB（ワールドワイド・ウチナンチュ・ビジネス・アソシエーション）の関係者も出席した。故郷沖繩での開催を喜ぶとともに、総会で米州投資公社（IIC）との提携も決まり、県人ネットワークを活用した経済交流の活性化を期待する声が相次いだ。（1面参照）

世界中で仕事拡大



与那嶺真次WUBインターナショナル会長 WUBは総会を通じて米州投資公社と提携することができた。融資や情報提供など経済的支援が期待できる。世界中で仕事が増え、世界でWUB発展にもつながる。沖繩を世界にアピールできて良かった。

大きなメリットに



ロバート仲宗根WUBインターナショナル創設者 総会を契機にWUBが広く紹介されたことは大きなメリットだ。ビジネスチャンスを得たほか、考え方の幅が広がったと思う。今後は世界中で交流を促進し、発展につなげていきたい。

今回の成果来年へ

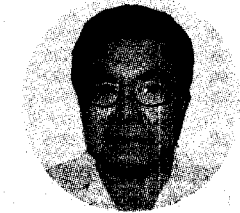


赤嶺光弘WUBペルー支部会長 総会の盛況を喜んでいる。コンベンションアイランド立県というビジョンを、世界にアピールできたのは、今後の国際会議誘致にこの成果が生きてくる。来年はペルー移民百周年式典で皆さんを歓迎したい。

沖繩にプラス効果



スサーナ比嘉WUBアルゼンチン支部会長 アルゼンチンは日系の八割が日系人。国立銀行の代表も沖繩を訪れており、ウチナンチュとして誇りに思う。世界的な会議で沖繩をPRできたことは、沖繩の経済発展に必ずプラスになるだろう。



与儀昭雄ブラジル県人会長 若い県系人を引き付けるためにも企業家が集うWUBのサポートは重要。米州投資公社とWUBが協力関係を結べた意義も大きく、沖繩開催だったから実現した。新たなネットワークができたことをうれしく思う。

がとう」とユーモアで会場を包んだ。

好条件の融資活用



呉屋守将WUBインターナショナル顧問 ウチナンチュの熱い思いなくしてIDB総会の沖繩開催はなかった。米州投資公社との提携は願ってもないこと。好条件の融資を活用しながら、WUB系企業の発展につなげたい。

交流システム構築



知花良治WUBブラジル支部長 米州投資公社との提携を機に、任話などをブラジルで途中まで生産し、沖繩で仕上げ、沖繩産として本土などに出荷するなど、これまで以上に両国の関係を密にし、経済交流システムをつくりたい。

若手支援の場にも